

出所資料詳細

・厚生労働省委託「企業が求める人材の能力等に関する調査」(2005年)

全国全業種の企業から従業員規模別に32,218社を無作為抽出し、人事担当者に回答を求めたもの。

6,668社が回答(有効回収率20.7%)

また、データは業種別・規模別(常用雇用者数)に、全国の企業数(総務省統計局の「平成13年事業所・企業統計調査」結果を利用)に一致するよう復元が行われている。

・厚生労働省職業能力開発局「平成15年度ものづくりにおける技能の継承と求められる能力に関する調査」

製造業に属する企業であって、従業員数規模30人以上のもの1万社を、業種及び従業員数規模を考慮して抽出。

有効回答数1,568件をもとに業種別・規模別(常用雇用者数)に、全国の企業数(総務省統計局の「平成13年事業所・企業統計調査」結果を利用)に一致するよう復元が行われている。

・厚生労働省委託「能力開発基本調査報告書」(平成17年1月)

調査対象企業は、従業員規模30人以上の企業1万社を無作為抽出したもの。

・日本労働研究機構「中学生・高校生の職業認知」(2001年)

調査協力者は中学生2,021人、高校生2,378人の合計4,399名であり、調査協力者の募集については、東京近郊及び仙台近郊の中学生・高校生について個別に学校と連絡を取り、調査票を発送し、返送されたもの。調査は424職業名について「イメージできない」「知りたい」「やってみたい」の3つの設問について、「はいーいいえ」で評定を求めた。